Access

秋田新幹線「こまち」をご利用の場合

東京駅 ― 約2時間50分 ― 田沢湖駅
仙台駅 ― 約1時間15分 ― 田沢湖駅
盛岡駅 ― 約30分 ― 田沢湖駅
田沢湖駅 ― 約15分 ― 角館駅
角館駅 ― 約45分 ― 秋田駅

飛行機をご利用の場合

札幌 ― 約55分 ― 秋田空港
東京(羽田) ― 約1時間5分 ― 秋田空港
名古屋(中部) ― 約1時間10分 ― 秋田空港
大阪(伊丹) ― 約1時間20分 ― 秋田空港

●エアポートライナー
(乗合タクシー)【要予約】
TEL 018-867-7444

秋田空港 ― 乗合タクシー 約1時間 ― 角館
秋田空港 ― 乗合タクシー 約1時間35分 ― 田沢湖

車をご利用の場合

東京 ― 東北道 約4時間10分 ― 仙台
東京 ― 東北道 約2時間10分 ― 青森
仙台 ― 東北道 約2時間20分 ― 盛岡
盛岡 ― 国道46号 約50分 ― 田沢湖
田沢湖 ― 国道46号 約30分 ― 角館
角館 ― 国道13号 国道46号 約50分 ― 秋田
角館 ― 国道105号 約40分 ― 大曲IC
大曲IC ― 東北道 秋田道 約3時間 ― 仙台

所要時間は概算であり、季節や天候、曜日、時間帯など状況によって変わることもありますので、お出かけの際はご確認ください。

友だち追加はこちらから！

× LINE

仙北市
LINE公式アカウント
友だち募集中

@city.semboku

コミュニケーションアプリ「LINE」により、市からの様々な情報を配信しています。
LINEをご利用の方は、トーク画面から「仙北市」で検索を行うか、右上の二次元コードまたは下記URLから友だち追加をお願いします。

【仙北市LINE公式アカウント】https://page.line.me/041sxwaq

お問い合わせ
仙北市企画部　まちづくり課
〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30
TEL 0187-43-3315
E-mail：machi@city.semboku.akita.jp

※記載の情報は令和7年7月現在のものです。変更する場合もあります。

R7.7月発行

秋田県仙北市移住・定住ガイドブック

おかえり！

「 観光で訪れ移住に興味を持った 」

「 仙北市に移住した知り合いがいる 」

「 移住に向けて候補地を探している 」

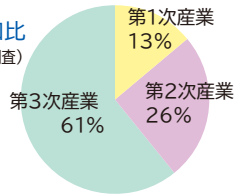
「 進学とともに秋田を離れそのまま
都会に就職したけど、仕事があれば
帰りたい… 」

十人十色のきっかけがあって
このガイドブックを開いていることと思います。
せっかくのご縁ですから、次のページをめくって
仙北市に移住する、または帰ってくるイメージを
膨らませてみませんか。

秋田県仙北市

人口　22,615 人
世帯数 10,241 世帯
（令和7年4月30日現在）

産業別人口比
（令和2年国勢調査）



仙北市は、秋田県の東部中央に位置し、岩手県と隣接している地域です。ほぼ中央に水深日本一の田沢湖があり、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、南は仙北平野へと開けています。総面積は、1,093.56平方キロメートルで、秋田県の約9.4パーセントを占めています。地域の約8割が森林地帯で、奥羽山脈から流れる河川は、仙北地域の水源となっています。山々に囲まれた内陸性の気候で、冬は豪雪となりますが、地域の南北間では気候、積雪量とも差があります。四季の変化が明瞭な気候が、景観を美しく彩ります。

西木マスコットキャラクター
パチクリくん

日本の原風景の中
秋田内陸線が走る！
素朴な山里暮らし。

田沢湖マスコットキャラクター
たっこちゃん

山と湖と温泉、
釣りにスキー、etc…
色彩豊かな大自然の
素晴らしさを体感！

角館マスコットキャラクター
福松くん お梅ちゃん

歴史と文化が
色濃く残る桜の名所。
総合病院あり
買物・アクセス便利！

西木エリア

角館から北へ走る秋田内陸線の車窓から見えるのはまさに日本の原風景。清流と山野草、黄金色の稲穂、クリ、きのこ、山菜など、豊かな自然と田園が調和しており、こうした資源を生かした活動も積極的に行われています。また古くからの芸能・行事・食が脈々と受け継がれており、上桧木内地区に伝わる小正月の年中

行事「上桧木内の紙風船上げ」は、五穀豊穣や無病息災、家内安全などの願いを託し打ち上げます。武者絵や美人画が描かれた巨大な紙風船が冬の夜空に舞う光景は幻想的です。

田沢湖エリア

花の百名山として人気が高い秋田駒ヶ岳や水深日本一の田沢湖、東北屈指の美しさを誇る抱返り渓谷（玉川）など、豊かな自然にあふれています。観光産業が盛んで、玉川温泉や乳頭・田沢湖高原・水沢温泉郷など温泉も多く、県内最大級のたざわ湖スキー場は多様な絶景コースが有名で、多くのスキーヤー、スノーボーダーで賑わうほか、田沢湖畔でのキャンプ、カヌー、SUP、テントサウナ、サイクリングなどアウトドアも人気です。田沢ながいも、地そばの栽培や山の芋鍋、けいらんなど、特色あふれる農産物や郷土食も人気です。

角館エリア

武家屋敷の建ち並ぶ表町・東勝楽丁の通りは、国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けており、町並みそのものが貴重な文化財として受け継がれています。角館町内では明治・大正期に建造された蔵が活用され、見学や買い物などの町歩きも楽しめます。北部の農地では、そばの栽培に取り組んでおり、平成16

年（2004年）にはそば組合を結成。山桜の樹皮を使った樺細工は、その技法が古くから連綿と継承され、国の伝統的工芸品に指定されています。更に白岩焼が復興されるなど伝統工芸が大切に守られています。

VOICE

自然を楽しみながらカフェをオープン

移住の先輩
吉田紀子さん

田沢湖駅の近くで、カフェをオープンしました。カフェで使用している陶磁器やタスマニアのレザーウッドハニーなども販売しています。掛け流しの温泉に入り、渓流の音を聞きながら本を読む穏やかさ、地元の方言のゆったりした上品さ。ここ田沢湖の生活はとても上質です。

都会暮らしからいきなり農業始めちゃいました

移住の先輩
吉田幸一さん
弘美さん

初めて秋田を訪れた際、田沢湖とブナ林の神秘的な美しさに感動し、東京での仕事に疲れていた私は、田沢で仕事をしたいと簡単に決め農業を始めました。今は菊芋の生産・加工・販売をしています。後に移住して来た主人も、ご近所の方々に助けられながら農業をしています。

移住者の会
土屋さん

移住者の会に入会しませんか？

秋田県外から仙北市に移住して暮らしている方、これから移住したいと考えている方が交流し、相談・協力し合える場となるよう「仙北市移住者の会」が活動しています。お互いの親睦を深めることから地域とつながるコミュニティを作りましょう。

仙北市移住者の会ホームページ
https://senbokuijyusha.akjob.jp/
Youtubeチャンネル　カズおじい「移住あるある物語」も検索してご覧ください！

＼子育て世代ものびのび安心／

□保育園
- 白岩小百合保育園
- 角館西保育園
- 中川保育園

□認定こども園
- だしのこ園
- 神代こども園
- 角館こども園
- にこにここども園
- ひのきないこども園

□特別支援学校
- 大曲支援学校
- せんぼく校

□小学校
- 角館小学校
- 生保内小学校
- 神代小学校
- 西明寺小学校
- 桧木内小学校

□中学校
- 角館中学校
- 生保内中学校
- 神代中学校
- 西明寺中学校
- 桧木内中学校

□高等学校
- 角館高等学校

＼生涯学習も充実／

□主な社会教育施設
- 中央公民館
- 田沢湖公民館
- 角館公民館
- 角館町平福記念美術館
- 新潮社記念文学館
- 田沢湖クニマス未来館
- 思い出の潟分校
- 勤労青少年ホーム
- 市民会館
- 田沢湖図書館
- 学習資料館
- 角館樺細工伝承館
- 角館交流センター
- 西長野交流センター
- 中川コミュニティセンター
- 白岩コミュニティセンター

□主な社会体育施設
- 田沢市民体育館
- 生保内市民体育館
- 神代市民体育館
- 西木コミュニティセンター
- 西木総合健康増進センター
- 生保内武道館
- 神代武道館
- 角館武道館
- 田沢交流センター
- 雲然トレーニングセンター

＼病院は各エリアにあります／

□公立病院・診療所
- 角館総合病院
- 田沢湖病院
- 医療MaaS
（遠隔通信による移動診察車）
- 神代診療所
- 田沢湖歯科診療所
- 西明寺診療所
- 桧木内診療所

移住・定住に関する仙北市の
サポート事業をご紹介します

住まい 就業 子育て 教育

おかえり！サポート32

※制度を利用するためには各種条件がありますので、必ずお問い合わせください。

移住前

おかえり！サポート 01

移住体験事業
詳しくはこちら▶

《仙北市移住体験事業》

「お試し暮らし」してみませんか

秋田県外から仙北市へ移住を考える方へ、一時的な生活体験によって移住後の生活を具体的にイメージできるようサポートします。

ご利用の流れ

事前登録フォームに入力・送信
（体験希望日の20日前まで）
▼
宿泊先との調整・行程のご相談
▼
申込書の提出
（体験希望日の14日前まで）
▼
利用許可書の発行
▼
移住体験
▼
実績報告書の提出
▼
市内交通費の請求・交付

対象	県外在住で仙北市への移住を検討している方で利用要件を満たしている方
内容	2泊3日から6泊7日までの範囲で、市が用意する移住体験ハウスの利用料が無料、市内移動経費の一部を助成
移住体験メニュー	「仙北市を知る」、「子育て・教育環境を知る」、「家探し」など、ご希望に応じたオーダーメイドな体験メニューを調整します

【お問い合わせ】
まちづくり課　TEL 0187-43-3315

「秋田県移住定住登録」は、お済みですか？

秋田県に県外から移住を希望する方が対象の登録制度です。
（移住体験事業の申請にも必要です。）
ご登録いただくと、秋田暮らしの実現に向けて
継続したサポートを受けられます。
※すでに秋田県内にお住まいの方は登録できません。

移住前に、移住定住登録！　詳しくはこちら▶

理想のライフスタイルに
一歩近づく住まいを手に入れよう！

おかえり！サポート 02

《結婚新生活支援事業補助金》

新生活をスタートさせる新婚さんを応援します

令和7年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻した39歳以下の夫婦で、夫婦の合計所得が500万円未満の新婚世帯へ、新居の取得、リフォーム、賃借、引っ越しにかかる費用の一部を助成します。補助対象経費については、1世帯あたり上限30万円（夫婦共に29歳以下の場合は上限60万円）を助成します。

【お問い合わせ】まちづくり課　TEL 0187-43-3315　詳しくはこちら▶

おかえり！サポート 03

《仙北市移住応援事業助成金》

移住のスタートアップを応援します

世帯全員が、移住する直前に5年以上継続して秋田県外に居住した後、仙北市に移住し、定住しようとする方へ、移住に係る初期費用の負担軽減に向けた助成金を交付します。基本額10万円、子育て世帯加算額5万円のほか、雪国で暮らすために必要な暖房機器、除雪器具、自動車冬季用備品の購入費用について10万円を上限に助成します。

【お問い合わせ】まちづくり課　TEL 0187-43-3315　詳しくはこちら▶

えぐきてけだんし

仙北市公式ホームページ
定住応援情報サイト
https://www.city.semboku.akita.jp/egukite/index.html

おかえり！サポート 04

《空き家情報登録制度》

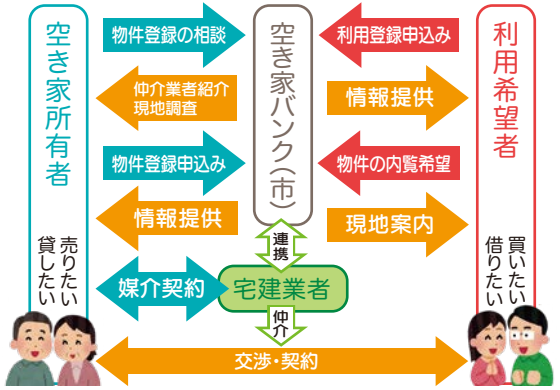
空き家バンクを利用しよう

空き家を活用して移住を検討される方に、空き家バンク登録物件の情報を提供します。内覧案内や詳細情報の提供には利用登録が必要です。

【お問い合わせ】
まちづくり課　TEL 0187-43-3315

空き家情報随時更新中！

詳しくはこちら▶



おかえり！サポート 05

《定住促進奨励金》

住宅取得に奨励金あります

市外に5年以上居住した後、仙北市に転居した移住者が転入から5年を経過する日までに住宅を取得し定住する場合、完納した固定資産税相当を課税される初年度から3年間助成。

【お問い合わせ】まちづくり課　TEL 0187-43-3315

おかえり！サポート 06

《浄化槽設置整備事業補助金》

浄化槽設置工事に補助します

生活排水を下水道等に接続できない地域にお住いの方を対象に、浄化槽整備工事費の一部を補助します。

【お問い合わせ】上下水道課　TEL 0187-43-2296

就業

「起業したい」「農業をしたい」という希望の実現に各種支援制度を活用しよう！

おかえり！サポート07 《就業者等移住支援金》
東京圏からの移住を支援します

直近10年間のうち、通算5年以上（転入直前については連続1年以上）、東京23区に在住または東京圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）から東京23区内に通勤などしていた方が、秋田県に登録されている対象法人に新規就業し、仙北市に転入する場合、または秋田県の事業による起業支援金の交付決定を受けた場合に、移住支援金として世帯100万円、単身60万円を支給します。18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合、18歳未満の方1人につき100万円を加算。テレワーク移住や関係人口枠と認められる方も条件により対象となる場合があります。申請期限は移住後1年以内です。

【お問い合わせ】まちづくり課　TEL 0187-43-3315

おかえり！サポート08 《地方就職支援金》
地方就職をしたい東京圏の大学生へ！

本部が都内にある大学の東京圏のキャンパスへ原則として4年以上在学する卒業年度の学部生であって、要件を満たす地域に移住・就職する方へ、就職活動に関する規定に沿った活動に要した交通費の1/2を助成します。また、秋田県の企業に就職して移住する場合、引越代等についても最大108,000円助成します。
申請期限は卒業・修了日から1年以内かつ就業開始日から1年以内です。

【お問い合わせ】まちづくり課　TEL 0187-43-3315

おかえり！サポート09 《中小企業活性化支援事業費補助金》
中小企業を応援します

市内中小企業の起業、事業拡張・生産性向上、新分野進出に係る施設整備、機械購入費、システム開発費等に対し助成します。
【補助額】補助対象経費の1/3以内（100万円限度）

【お問い合わせ】商工課　TEL 0187-43-3351

おかえり！サポート10 《空き店舗等利活用事業費補助金》
空き店舗を利活用しよう！

空き店舗利活用者に対し賃借料の一部を助成します。
【補助額】補助対象経費の2/5以内（月額8万円上限）、
補助期間は連続する12ヵ月

【お問い合わせ】商工課　TEL 0187-43-3351

おかえり！サポート11 《雇用対策事業費補助金》
資格取得をバックアップ

市内に住所を有する求職者及び学卒未就職者の資格取得にかかる教科書代・受験料等の対象経費の一部を助成します。
【補助額】対象経費の1/3以内、1回あたり1万円限度、
年度内2回まで

【お問い合わせ】商工課　TEL 0187-43-3351

おかえり！サポート12 《秋田アグリフロンティア育成研修費補助金》
就農を目指す若者へ！

秋田県の試験研究機関（農業試験場等）で行う技術・経営研修に参加する研修生に助成します。【研修期間:2年】

【お問い合わせ】農業振興課　TEL 0187-43-2206

おかえり！サポート13 《地域で学べ！農業技術研修費補助金》
地域で農業を学ぼう

市町村等が設置する農業研修施設等で行う技術・経営研修に参加する研修生に助成します。【研修期間:2年以内】

【お問い合わせ】農業振興課　TEL 0187-43-2206

おかえり！サポート14 《家畜導入事業費補助金》
畜産農家として新規就農を目指す方へ！

家畜市場等からの育種価評価に基づく発育・資質ともに優れた育成子畜の導入に対し助成します。

【お問い合わせ】農業振興課　TEL 0187-43-2206

おかえり！サポート15 《農家民宿開業応援事業》
農家民宿を始める方を応援します

農家でなくても農業をしていなくても、開業ができるようになりました。
旅館業法をはじめとする各種関連法令の許可申請についてのアドバイスや、地域の経営者との仲間作りをサポートします。

【お問い合わせ】交流デザイン課　TEL 0187-43-3353

子育て

子どもが増えるのは、地域にとって嬉しいこと。
不安なく、楽しく、のびのび子育てできるよう
さまざまなサポートをご用意しております。

おかえり！サポート16 《こども家庭センター》

子育ての相談を受け付けます

市内のすべての妊産婦・こども(18歳未満)の相談を母子保健と児童福祉の両面から支援します。
子ども家庭支援員・保健師等が相談対応(電話・訪問・来所等)し、必要な専門機関の紹介や連携を行い、個々の家庭に寄り添った切れ目ない支援をします。

おかえり！サポート17 《産後ケア事業》

産後の体調管理をサポートします

出産後、ゆっくりとした気持ちで子育てができるように助産師等が産後の体調管理をサポートします。

おかえり！サポート18 《安心子育て応援事業》

安心して子育てが行えるよう支援するとともに、事業を通じ子育て仲間との出会い、交流の場を提供します。
【事業内容】こんにちは赤ちゃん教室・離乳食教室・乳児健康相談・おやこで楽しむふれあい講座・家庭訪問指導事業、思春期保健対策事業

おかえり！サポート19 《歯と口腔の健康づくり推進事業》

むし歯予防の取り組み

むし歯予防を推進するため、保育園年長児・小中学生を対象にフッ化物洗口を実施し、子どもの歯の健康を守ります。また、フッ素塗布券を2歳と3歳に配布しています。

【お問い合わせ】
こども家庭センター
No.16～No.19 ▶TEL 0187-43-3305
No.20～No.25 ▶TEL 0187-43-2280

この他にも支援制度はたくさんあります。詳しくは仙北市HPをご確認ください。

おかえり！サポート20 《育児支援金給付事業》

次代を担う子どもの成長を願います

子育て世帯を継続的に支援するため、
1歳児及び2歳児1人につき1万5千円/年の
現金を支給します。

おかえり！サポート21 《子育てファミリー支援事業》

平成31年4月2日以降に新たに第3子以降が生まれた世帯に、ファミリーサポート券(1万5千円相当)を交付します。
市が指定する就業前の子に関わるサービスを利用する場合に、その利用料金の支払いに充てることができます。

おかえり！サポート22 《一時保育事業》

家庭で保育が一時的に困難な乳幼児を預かります。
だしのこ園、神代こども園、角館こども園、にこにここども園

おかえり！サポート23 《すこやか子育て保育料助成事業》

保育料を全額助成

認定こども園、認可保育所、幼稚園、認可外保育所、地域型保育事業の利用者に対して保育料を全額助成します。
副食費は所得制限なしで月額4千9百円まで助成。

おかえり！サポート24 《保育園入所待機児童等支援事業》

待機児童の負担、同じにします

認可保育所待機児童が、認可外保育所等へ入所した場合、認可保育所へ入所した場合と同等の負担となるよう補助します。

おかえり！サポート25 《放課後児童クラブの開設》

保護者が就労等により日中家庭にいない小学校児童に対し、放課後や長期休業中などに適切な遊びや生活の場を提供します。
【利用料】児童1人目:月額3千円、2人目以降:月額1千5百円

教育

全国トップクラスの学力で注目を集める秋田県。
学校・家庭・地域の強い連携で子どもたちを支えます。

おかえり!サポート26 **《就学援助》**
小学校及び中学校に通っている子どもがいる家庭で、経済的な理由で就学が困難なとき、就学にかかる費用の一部を援助します。
【お問い合わせ】学校教育課　TEL 0187-43-3382

おかえり!サポート27 **《特別支援教育就学奨励費助成》**
仙北市立小学校及び中学校の特別支援学級に在籍する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、世帯の収入状況に応じ、就学のための援助をします。
【お問い合わせ】学校教育課　TEL 0187-43-3382

おかえり!サポート28 **《仙北市育英奨学資金》**
仙北市の将来を担う学生・生徒の向学の志を支援し、奨学資金を貸し付けします。
【貸与限度額】大学（短期大学、大学院、専門学校含む）月額4万円／高校月額2万円
【お問い合わせ】教育総務課　TEL 0187-43-3381

おかえり!サポート29 **《ゲットバック推進仙北市育英奨学資金補助事業》**
奨学資金を償還する方が、市内への居住など一定の条件を満たす場合、仙北市育英奨学資金償還金の一部又は全部を免除します。
【お問い合わせ】教育総務課　TEL 0187-43-3381

おかえり!サポート30 **《看護師等修学資金貸与事業》**
仙北市内の指定医療機関で看護師等として働く意思のある学生などに入学一時金のほか修学資金を貸与します。義務年限（貸与期間の3/2年間）を指定医療機関に勤務すると返済を免除します。
【お問い合わせ】医療局（角館総合病院内）　TEL 0187-54-2116

おかえり!サポート31 **《秋田内陸線通学定期補助金》**
通学のために秋田内陸縦貫鉄道を利用する市内中高生等の通学定期券購入費に対し、営業キロで比較したJR定期運賃との差額相当分を補助します。
【お問い合わせ】まちづくり課　TEL 0187-43-3315

おかえり!サポート32 市民がいきいき暮らせるように
《福祉に関する事業》

●福祉医療費
仙北市に住所を有する乳幼児、小中学生、高校生等、ひとり親家庭等の児童、高齢身体障がい者及び重度心身障がい（児）者の医療費の保険適用分の自己負担相当額を助成します。
【お問い合わせ】国保市民課　TEL 0187-43-3316

●国民健康保険短期人間ドック助成費
●後期高齢者医療短期人間ドック助成費
後期高齢者医療被保険者・35歳以上の国民健康保険被保険者が、市が委託する医療機関において人間ドックを受診した場合、その費用の一部（上限2万1千円）を助成します。
【お問い合わせ】国保市民課　TEL 0187-43-3316

●免許返納制度事業
自動車等運転免許返納者に対し、市内公共交通で利用できる割引回数券を交付します。
【お問い合わせ】まちづくり課　TEL 0187-43-3315

●緊急通報装置給付・貸付事業
ひとり暮らしの高齢者・身体障がい者等に対し、緊急通報装置を給付または貸付することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図ります。
【お問い合わせ】長寿支援課　TEL 0187-43-2281

●高齢者世帯等除雪支援事業
自力で除雪することが困難と認められる高齢者世帯等に対して除排雪や雪下ろしに係る費用の一部を助成します。
【事業内容】2万円利用券／除雪事業は、住宅から公道までの除雪に対する扶助です。
1万5千円利用券／住宅屋根雪下ろし事業は、地区積雪量が概ね100㎝を超え、その後も増加が見込まれる場合に扶助します。
【お問い合わせ】長寿支援課　TEL 0187-43-2281

●総合相談事業・一般介護予防事業
・高齢者の方が、地域で安心して生活ができるよう、介護や生活、健康、権利擁護に関する相談に応じます。
・介護予防教室や認知症サポーター養成講座などの様々な講座や、認知症カフェを開催しています。
【お問い合わせ】包括支援センター　TEL 0187-43-2283

●健康増進事業
市民の健康増進のための事業を行います。
【事業内容】健康教育…食生活改善、生活習慣病予防事業
訪問指導…各種健（検）診受診勧奨、健（検）診結果に基づく訪問事業
健康相談…健康相談事業
健康診査…集団健（検）診事業、医療機関健（検）診事業
心の健康づくり・自殺予防対策事業
…健康教育（集団）、相談（個別）事業、普及啓発事業、人材育成事業
【お問い合わせ】保健課　TEL 0187-43-2252